13 回女性起業家大賞・スタートアップ部門 奨励賞

マになってもイキイキと働きたい 力となる女性と 企業をマ

株式会社 Waris 代表取締役(共同代表) 田中 美和

時間や場所にとらわれない「文系総合職フリーランス」という働き方を提案

ません。

長時間労働や、それに伴 悩むケースが少なくあり

つかり、

子育てと仕事の両立という壁にぶ

それにもかかわらず、現実には

う勤務時間・場所の固定化によっ

働くことを諦めてしまう女性

たちもいます。

考えていることが分かったのです。

しくイキイキと働き続けたい」と

イフステージが変わっても、 きたキャリアを捨てたくない。 どもを産んでも、これまで積んで

. 私ら ラ



女性のキャリア継続を支援 働き方の選択肢を増や

3万人以上の読者の声に触れるう 情報誌の編集に携わっていました。 まで大手出版社に勤務していた私 起こしたきっかけです。 女性に特化した人材サービス業を いない」。そんな思いが、私たちが 優秀な人材が社会で活用され 多くの女性が「結婚しても子 働く女性をターゲットにした 埋もれてしまうなんてもった 平成24年 ル

もっと高品質なサービスを ズの高まりに応え

自由な働き方を実現できます。

仕事がほとんどなので、

登録者は

ち、

関心を持ってくれる企業を少しず てをたどって1社1社に足を運び、 スキルマザーを発掘。 人や知人などをたどりながらハイ る登録者もおらず、メンバーの からのスタートです。 つ開拓していきました。 企業についても、 創業はしたものの、 それぞれのつ クライアン 仕事を求め 全てはゼ 友 口

> 開し、 ています。 の充実を目指していきたいと考え 改善するなど、さらなるサービス してマッチングの数やスピードを ことを強く感じています。そのた に高まり、 る女性たちの仕事への意欲はさら め、今後は地方へもサービスを展 人材活用へとシフトしてきている 創業から丸2年。 当社に登録す 独自開発のシステムを導入 また、 企業側も柔軟な

企業にとっても大きな損失のはず もっと必要なのではないか。 生を送るには、働き方の選択肢が ある人材を活用できない 誰もが社会参加し、充実した人 こうして、同じ思いを抱く のは、

と走り出したのです。 とで、キャリア継続を支援しよう フレキシブルな仕事を紹介するこ 彼女たちの能力を存分に生かせる したい」という企業とマッチング。 ペシャリストを即戦力として活用 雇うのではなく、経験値の高いス 持つ子育て中の女性を〝ハイスキ ました。豊富な経験や専門性を 式会社Waris」を共同創業し 仲間2人と、 マザー〟と定義し、「正社員 平成25年4月に

や週3~4日程度の常駐、

1 日 5

~6時間稼働など、選択肢も豊富。

|務時間や場所にとらわれにくい

約で、打ち合わせベースでの出 れる仕事の7割以上は業務委託 す。 P

クライアント企業から依頼さ

職種は企画・営業・マーケティング・

R・人事など多岐にわたりま

15年ほど活躍してきた人たちです。

かげで、 録 4 人以上、 00社にまで拡大しました。 (者の女性たちの平均年齢は そうした努力と周囲の協力の 主に企業で総合職として10 現在の登録者は1300 クライアント企業は

約

38

Ŕ

株式会社 Waris (東京都港区)

平成 25 年創業 アウトソーシングサービス事業(ハイスキル マザーの力を活用した業務アウトソーシング サービス事業)・人材紹介業